

平成 27 年度 宮島学センター企画展示報告

- 期 間：平成 27 年 8 月 17 日～8 月 28 日
- 会 場：県立広島大学広島キャンパス図書館
- テーマ：「^{かがみ} 厳島絵馬鑑 ^あ 色褪せぬ記憶」



厳島神社には、長い歴史の中で数百を超える絵画作品が奉納されてきました。江戸時代後期に成立した『厳島絵馬鑑』には、厳島神社にかけられていた絵馬を模写した縮図と、絵馬の寸法・材質、かけられていた場所などが記されています。

平成 27 年度の図書館企画展示は、学芸員養成課程の授業科目「博物館展示論」の受講生を中心に、7名の学生が企画・運営をおこない、宮島学センターが所蔵する千歳園藤彦『厳島絵馬鑑』〈天保3年(1832)〉を用いて、厳島神社の絵馬を紹介しました。

展示ケースの内容は次のとおりです。

- | | |
|--------------|----------------|
| ① 神馬の寄進 | ⑦ 宮島と鹿 |
| ② 厳島神社の大絵馬 | ⑧ 長沢芦雪と山姥 |
| ③ 『厳島絵馬鑑』の紹介 | ⑨ 円山応挙と虎 |
| ④ 曳馬の図 | ⑩ 獅子の絵のご利益 |
| ⑤ 絵馬に残る弁慶 | ⑪ 二つの管絃祭 |
| ⑥ 厳島大明神と神の使い | ⑫ 豊国神社(千畳閣)見取図 |

期間中に学生による展示説明会も 4 回おこない、延べ 200 名の方が来場されました。

参加者の方からは、「絵馬に焦点をあてることで新しい宮島の魅力を引き出した、とてもおもしろい展示だった」、「絵馬の見取り図があってよかった。ゆっくりと千畳閣に行つて確かめたい」、「学生が一生懸命、取り組み、成果を発表したことに簡明を受けた」、「学生が宮島について学ぶための資料も揃っており、教育・研究の環境が整っていると感じた」などの感想が寄せられました。



展示説明の様子



展示作業の様子